

広報なすしおばら

NASUSHIOBARA Newsletter

6/5

June 2017 No.299



特集

共に生きる

地域から消える野生動植物たち

ヤマセミ (絶滅危惧Ⅱ類)

1970年代までは那珂川の中流域に連続的に生息していたが、個体数が大幅に激減している。

(那須塩原市レッドデータブック2017より)

撮影者：HAJIME YAMASEMI 撮影場所：市内

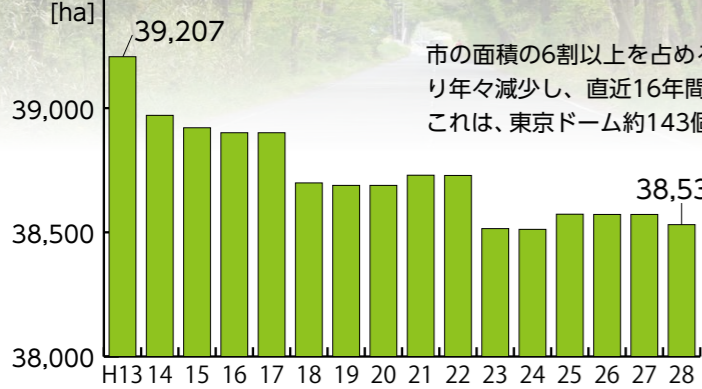
共に生きる

家が群がって建つ「ムラ」
田や畑など食糧を育てる「ノラ」
薪や炭、落ち葉を供給する「ヤマ」
人の営みにより保たれ、
多様な生き物が生息してきた環境は、
いま急速に失われようとしている。



寺子地区の上空から

那須塩原市森林面積の推移



市の面積の6割以上を占める森林。開発などにより年々減少し、直近16年間に676haが消失した。これは、東京ドーム約143個分の面積に相当する。

「栃木県森林・林業統計」をもとに作成



通常の蛇尾川と氾濫する蛇尾川。普段は水無川であるため、横断する道路(洗い越し)が数か所ある。どちらも同じ場所の写真だが、様相が全く異なる。

那珂川と箆川、蛇尾川が大地を削り、生まれた扇状地「那須野が原」。1917mを誇る山岳部から208mの平地まで、変化に富むこの土地には7700を超える種の生物が生息する。悠久の時を経て、この地で紡がれてきた命の連鎖。今、私たちの手によって、その鎖が途切れようとしている。

特有の自然がもたらす多様性

この地域には日本海側と太平洋側の植生が見られ、非常に変化に富んでいます。県内で確認された植物の72%が市内に生息していることから、本市の自然の豊かさがうかがい知れます。例えば、水無川の蛇尾川にも、オキナグサやカワラニガナなどの希少な植物が生息しています。他の植物にとっては栄養や水分が不足し、生育に適さない環境であっても、それらの種にとっては十分。水無川に時折生じる氾濫によって、水と栄養が供給される絶



オキナグサ



カワラニガナ

自然の恵みを次の世代に残したい――

快適な生活の影で消えるモノ

人の手が入らなくなり、荒れ果てる里山。分譲地の造成により、埋め立てられるため池。開発により失われる雑木林。ひと昔前まで人の暮らしと密接に関わっていた自然が急激に失われ、そこに棲む生物も姿を消しつつあります。それらの自然は、長い歴史の中で紡がれてきたもの。一度失うと、似た環境を再現したからといって、元に戻るわけではあり



中川 幸夫 氏
市動植物調査研究会植物部会長
那須塩原環境ボランティアの会副会長

自然を楽しむ 感じよう

さまざまな生物種が栄枯盛衰を繰り返してきた地球の長い歴史。恐竜のように、環境の変化に耐えられず絶滅した種も多くいます。確かに自然環境の変化による淘汰は、ある意味で自然の摂理です。しかし、現在絶滅の危機にさらされている種は、人の営みの代償で消えようとしているもの。中には、今は明らかになっていないものの、非常に有用な潜在能力を秘めているものもいるかもしれません。絶滅すると二度と再生はできないのが生物。今を生きている私たちが消失させて良いわけがありません。失われる前に現状を把握し、適切な保護を進める必要があります。

私たちが癒してくれる自然の恵み。このまちには那須野が原公園など緑豊かな公園がたくさんあり、少し足を伸ばせば塩原など大自然が広がっています。一方、生活するうえでの利便性もきちんと確保されています。環境がバランス良く保たれているまちなので、思う存分に自然を楽しんで欲しいと思います。ただし、何点か注意が必要です。まずは自然を採らないこと。トって良いのは写真だけです。それから、保護のために設けられている木道などからは、はみ出さないでください。少しづつの配慮が、恵まれた自然を次の世代に引き継ぐうえで重要なのです。

自然と戯れた思い出のあの場所は、今はもう…

酒井 芳男 氏
前・市動植物調査研究会長



「高校生の時は、学校の裏山で友達と昆虫採集や植物の標本作りに明け暮れていました」。笑顔で振り返る酒井さんの眼は少し遠くを見つめていた。至る所に里山などの自然があふれ、各所に湿地もあったという。

里山の雑木林の落ち葉を拾って堆肥を作り、農業が営まれた一昔前。里山の木々は、人の手が加わることで再生を繰り返し、人と自然の良好な関係が維持されてきた。「化学肥料の普及や農業者の高齢化などにより、里

山は放置され、荒廃が進んでいます」。状況の改善は見込めず、彼の表情は少し曇る。

「トキソウやサギソウなどの植物や、ハッコウトンボなんかもありましたよ」と高校時代に遊んだ湿地を振り返る。分譲地の造成などにより、平地の湿地はほとんど消え失せ、今や見る影もない。当時の酒井青年を夢中にさせた植物たちは、今はもうそこからは姿を消し、レッドデータブックの中に掲載されている。

レッドデータブックについて詳しくは次ページ



身近な自然を 観察してみよう

市レッドデータブックに掲載されている動植物は、身近なところにも生息している。何気なく素通りしている景色の中にも、よく目をこらせば見つけることができるかもしれない。それが見られる機会も用意されているので、参加してみたいか。

幻想的な光をゆっくり観察しよう ～ホタル観察会を開催します～

専門家がホタルの生態や観察のポイントを解説。ホタルの一生について学んだ後、観察に出かけます。

- ▶とき 7月4日(火) 午後7時～
- ▶集合場所 二区町公民館
- ▶対象 小学生以上の市民(小学生は保護者同伴が必要)
- ▶定員 20人 ▶参加費 無料
- ▶申込開始日 6月12日(月)～
- ▶申し込み・問い合わせ 環境管理課 ☎0287(62)7193

※評価するだけの情報が不足している生物

情報不足*ヘイケボタル

体長7～10mmで、前胸部の中央に太い1本の黒帯があり、成虫は7～8月に水田や湿原などの止水域に出現する。幼虫は主に水生の貝類を食するが、ほかにもさまざまな水生生物を捕食する。



ゲンジボタル 情報不足

体長10～16mmで、前胸部の中央に十字の黒紋がある。光が強く、発光間隔が長いのが特徴。成虫は6～7月頃に水のきれいな小川の周辺に現れ、幼虫は流水中でカワニナ類を捕食する。



ギバチ 要注目

全長15～25cm。ナマズに似ているが、8本の口ひげ背びれの大きさで区別できる。市内では「ギンギョ」と呼ばれることが多い。

川に棲む生き物を探そう ～水の生き物調査隊～

鳥野目河川公園を流る川にはどんな生き物がいるのかな？ みんなで調べてみよう！

- ▶とき 7月8日(土) 午前9時30分～正午
- ▶集合場所 鳥野目河川公園(管理事務所前)
- ▶対象 市内の小学生(保護者同伴が必要)
- ▶定員 30人 ▶参加費 無料 ▶申込開始日 6月15日(木)～
- ▶持ち物 長靴、タオル、帽子、軍手、飲み物、アミ(持っている人のみ)
- ▶申し込み・問い合わせ 環境管理課 ☎0287(62)7193

身近な自然を見てみよう ～那須疏水&田園ウォーク in 三区町～

那須疏水と那須野が原開拓に関する施設、緑豊かな田園風景などを見ながら3km、4.5kmのコースを歩きます。

- ▶とき 7月1日(土) 午前8時30分～ ▶ところ 三区町公民館
- ▶参加費 無料 ▶定員 200人
- ▶内容 生息する生き物紹介、新鮮野菜・おにぎり・飲み物・お菓子(子ども)などをプレゼント、子ども疏水太鼓、スライガーショー、お楽しみ抽選会など
- ▶申込方法 氏名、住所、電話番号を添えて、電話、メール、ホームページで申し込み ▶申込期限 6月27日(火)
- ▶申し込み・問い合わせ

○三区町環境保全隊事務局(鈴木) ☎080(5961)9684
✉sankucho@cube.ocn.ne.jp

《三区町で見られる希少動植物》



準絶滅危惧 ミズマツバ

茎の基の部分は地を這うことが多く、分岐した茎は3～10cmになる。1年草のため、環境変化により大きな影響を受ける。

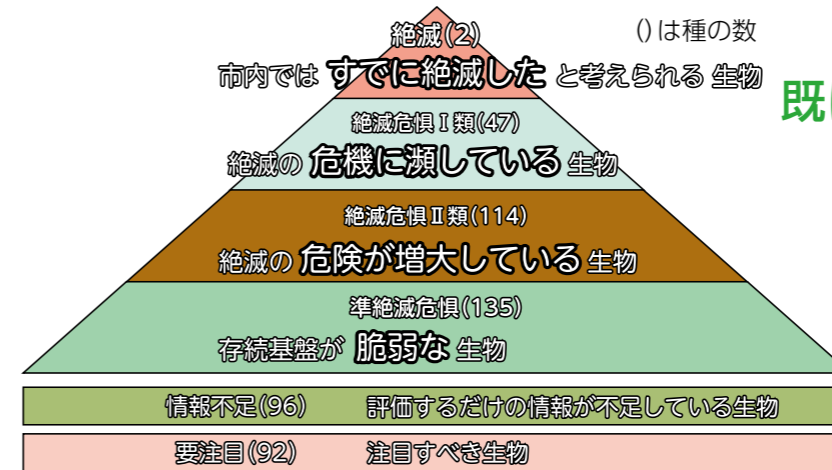
情報不足 ヤマトタマムシ

全体に緑色の金属光沢があることから、かつては装飾品や美術品の加工材料として用いられた。体長30～41mmで、6～9月に出現する。



いのち 消えゆく生命

那須塩原に生息する7,700種以上の野生動植物種。そのうち、絶滅のおそれがある希少野生動植物種は486種と全体の6%を占める。平成29年3月、それらの希少野生動植物種をランク付けし、生態や生息・生育を脅かす要因などを紹介する「那須塩原市レッドデータブック2017」が刊行された。



既に地域から姿を消した生物も

普段何気なく見かける植物や、子どもの頃に虫取り網を片手に追いかけた昆虫。身近にいて当たり前だったそれらの動植物が、今や絶滅のおそれがある種として掲載されている。ここ数十年で飛躍的に便利になった私たちの生活。その影に隠れて、ひっそりと危機に追いやられてきた生き物たち。いかに自然環境が変化したか、あらためて感じさせられる。

すでに那須塩原では絶滅した生き物たち



絶滅

ヒメシロチョウ

羽の表の白味が強く、飛翔しているときは黒斑をほとんど識別できないのが特徴。かつては市内の林道沿いの草地に生息していたが、草地の管理放棄と開発により生息地が激減した。

絶滅

ヒョウモンチョウ

従来からかなりの希少種であったが、近年の信頼できる調査によっても生息が確認できなかった。観光地の開発や草地環境の衰退が原因と考えられる。



この生き物も今では絶滅のおそれが

準絶滅危惧

タガメ

体長48～70mmで、日本の水生昆虫の中で最も大きい。除草剤などの農業に弱いといわれ、数が減少している。



那須塩原の希少種全てがこの1冊に



那須塩原市レッドデータブック2017

平成5年から調査を重ねてきた集大成。植物・哺乳類・鳥類・爬虫類・両生類・魚類・昆虫類の7つの群に分類。全486種の野生動植物の希少性をランク付けし、その生態や生息・生育を脅かす要因などを種のカラー写真付きで詳しく解説している。他にも、保全が必要な地域などを紹介。

- ▶販売価格 2,000円
- ▶販売窓口・問い合わせ 環境管理課 ☎0287(62)7193



松村雄会長

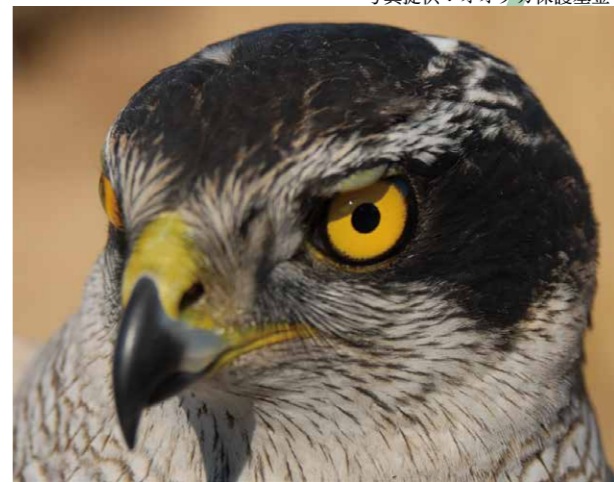
市動植物調査研究会が大臣表彰を受賞発行の中心的役割を果たした「市動植物調査研究会」。動植物の専門家25人で構成し、平成5年から調査・保全に取り組んできた。その取り組みが高く評価され、「みどりの日」自然環境功労者環境大臣表彰を受賞した。

準絶滅危惧

オオタカが棲む

森を守る

生乳生産本州一の那須塩原市。本市ならではの牧草地とアカマツ林が織りなす環境は、オオタカにとって絶好の生息地だ。なんとその生息密度は世界有数。しかし、その恵まれた環境は単に天から与えられたものではない。その後ろには、それを守ろうとする人々の長年にわたる努力がある。



▲ハイタカ属では世界最大であり、タカ類でも代表的な種。

◀オスは全長50cmほどでオスの頭頂部から体上面が暗青灰色。メスは全長57cmほどで褐色味がある。

▶古来は鷹狩によく使われた奈良時代から「蒼鷹(あをたか)」の名で知られ、平安時代にそれが転じて「おほたか」と呼ばれるようになった。

◀オオタカは、山地の森林から都市の緑地まで広く生息する。なかでも平地から丘陵地の、森林と開放地がモザイク状に存在する地域が主な生息場所となっている。



1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	求愛・巣作り		産卵	ふ化	巣立ち		独立	



巣の多くはアカマツ林に

地上から12mほどの高さの大きく枝分かれしたところに巣を作ることが多い。数年にわたって同じ巣を利用する場合と、毎年新しく巣を作る場合がある。巣は直径1m、厚さ25cm程度であるが、何年も利用されるとその都度巣材の枝を積み上げるため100cmを超えることもある。



ふ化した直後は白い羽毛

産卵のピークは4月中旬頃で、1羽が1回に産む卵数は通常3~4個ほどである。メスが卵を抱き、オスは狩りをして餌を運ぶ。産卵から40日ほどでふ化し、ヒナはひよこくらいの大きさで、全身は白色の羽毛に覆われている。写真はふ化後2週間のヒナで、頸はしっかりとしているが、脚力は十分でない。



成長につれ褐色の姿に

ふ化後4週間ほど経つと褐色の幼羽が増え、巣上で羽ばたきなども行うようになる。ふ化から40日ほどで巣立ちし、那須塩原では6月中旬~7月上旬頃。巣立ちの時点では、羽毛の成長が完了していないため、十分には飛ぶことができず、しばらくは営巣木の近くにとどまっている。



家の近くや公園の林などの身近な場所にもオオタカは生息しています。ちょうど今の季節は子育ての真っ最中。親鳥たちはとても神経質になっています。見かけても決して近づかず、遠くから見守ってあげてください。那須塩原の自然は私たちだけのものではありません。私たちが少し工夫や配慮をすることで、希少な野生の生き物たちと長く共存していくことができます。

自然との共存に向けて
その後、バブル経済による開発の波が、オオタカの棲む森を襲いました。この地域でもゴルフ場の整備が計画され、ちょうど営巣木がある林がコースになろうとしました。オオタカが巣を作り、雛が巣立つまでに生活するエリアは30ヘクタールほど。コースを少しずらし、営巣木周辺にまとまった林を残すことで、オオタカへの影響を低減できます。さまざまな開発が計画されるたびに、調整をすることで、オオタカが繁殖できる環境を維持できるのです。

オオタカとの共存を目指して——



遠藤 孝一 氏
オオタカ保護基金代表
市動植物調査研究会鳥類部会長



オオタカには恰好の住処

オオタカの繁殖には、巣を作る林と餌を確保する場所が必要です。直径1mにもなるオオタカの巣は重くなるため、それを支える枝が太くて頑丈な木が営巣の条件となります。また、オオタカが自由に飛び回れる空間も十分に残されている必要があります。込み入った森よりも、林内空間のある林のほうが適しています。那須塩原のアカマツ林は、巣を作るには適した環境と言えるでしょう。

オオタカの餌はハトやムクドリなどの野鳥です。これらの鳥はデントコーンなどの飼料が刈り残された牧草地に群がります。酪農が盛んなため、牧草地が豊富に存在するこのまちは、オオタカの格好の生息地となっているのです。

保全のための活動

昔は鷹狩などに用いられてきましたが、現在は法律で飼育が禁止されている日本のオオタカ。しかし、70年代の

右 密猟者から卵やヒナを守るために、監視巡回に加えてバリケードを設置するなどの対策を講じている。
左 オオタカが棲む森林を将来にわたり残すため、アカマツの植樹も行っている。



さあ、自然を感じ、楽しもう



大沼

木々の若葉が迫る遊歩道に行く。水面から顔を出したヨシも、この季節を待ち望んでいたかのように太陽に向かって顔を出している。そして、絶え間なく響く小鳥のさえずり、カエルの合唱。ここは、塩原の大沼園地。温泉街から車で山道を登ること約30分。標高980メートルのこの場所は、クロサンショウウオやモリアオガエルなどの両生類の楽園。県内の全両生類のうち70%が確認されている。



準絶滅危惧

クロサンショウウオ

全長12～19cm。体の色は変異に富むが、背面が暗褐色か暗緑色のものが多い。生息地が山岳地域周辺にかぎられ、開発などによる産卵地の喪失、天候不順やフナへの食害による幼生の大量死が見られる。



準絶滅危惧

モリアオガエル

全長4～8cm。体は緑色で、目の虹彩は赤みがかった金色をしている。4～7月の繁殖期には、池沼や湿地、水田などの水辺の樹上でソフトボール大のクリーム状の卵塊を作り、150～800個の卵を産む。フナなどの天敵や渇水により、幼生の数が減り、上陸個体の減少が懸念される。



準絶滅危惧

ハッチョウトンボ

体長2cmほどの国内最小のトンボ。良好な環境の象徴として、全国的に保護活動が盛んで、天然記念物に指定される例が多い。塩原では個体数は少ないながらも安定して見られるが、平地では生息環境の消失が懸念されている。

沼ッ原湿原

板室の温泉街からさらに車を走らせること30分。雑木林に囲まれたくねくねと曲がる急な上り坂を進んでいく。広々とした駐車場の隣に園地が整備され、ここから景色を眺めるだけでも清々しい。さらに、木漏れ日が降り注ぐ緑のトンネルを20分ほど歩くと急に視界が開ける。降る雨により潤い、水位の増減が激しいこの湿原には、確認されているだけでも約230種の植物が生息している。



準絶滅危惧

トキソウ

6～7月に高さ10～20cmの花茎の頂きに、小型で淡い紅色の花を横向きに咲かせる。名は花の色が朱鷺(トキ)の羽の色を思わせることから。



絶滅危惧Ⅱ類

サワラン

7月に咲く紅紫色の花は、緑の湿原に際立って目につく。そのため、盗掘による減少が生じており、絶滅寸前の状態となっている。



ニッコウキスゲ

6月下旬から7月上旬に6～8cmの橙黄色の花を咲かせる。最盛期には一面が黄色に染まるほど群生していたが、近年はシカの食害により数が減少している。

少し足を延ばして
大自然を満喫

市街地からしばらく車を走らせると広がる大自然。そこには、多くの希少野生動物植物が生息する。暑さが一段と増してくるこの季節。涼を求めて山を上がり、喧騒を忘れて一息つくのも一興だろう。

自然体験イベント情報

ハッチョウトンボを探しに、いざ夏の森へ ～ネイチャーウォーク～

小さな自然の息遣いに耳を傾けながら、夏の森でさわやかな汗を流してみませんか。

- ▶とき 7月15日(土)・16日(日) 午前9時30分～正午
- ▶集合場所 大沼公園駐車場(現地集合・解散)
- ▶参加費 500円(宿泊参加者 200円)
- ▶定員 各25人 ▶申込開始日 6月12日(月)～
- ▶申し込み・問い合わせ

○塩原温泉ビジターセンター ☎ 0287(32)3050

夏の花紀行～涼を求めて清流の森へ～

盛夏の森涼ウォーク 「雄飛の滝線歩道 大沼公園」コース

- ▶とき 8月20日(日) 午前8時30分～午後2時30分
- ▶集合場所 塩原温泉ビジターセンター
- ▶参加費 1,200円(宿泊参加者 600円)
- ▶定員 20人
- ▶申込開始日 7月19日(水)～
- ▶その他 同日に「八方ヶ原線歩道」コースも開催します
- ▶申し込み・問い合わせ

○塩原温泉ビジターセンター ☎ 0287(32)3050

自然体験イベント情報

沼ッ原湿原植物観察会

植物専門ガイドの案内で、高山の貴重な植物を観察してみませんか。

- ▶とき 7月2日(日) 午前8時～ ※雨天中止。
- ▶集合場所 市役所本庁舎(現地まではバスで移動)
- ▶対象 小学生以上の市民(小学生は保護者同伴が必要)
- ▶定員 30人 ▶参加費 無料
- ▶申込開始日 6月12日(月)～
- ▶申し込み・問い合わせ

○環境管理課 ☎ 0287(62)7193

沼ッ原自然観察会

初夏の沼ッ原湿原の自然を観察しながらハイキングを楽しめます。ニッコウキスゲの咲く湿原でさわやかなときを過ごしましょう。

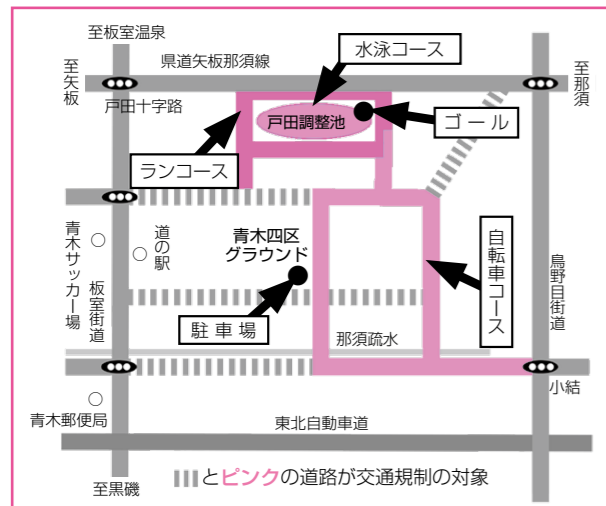
- ▶とき 7月1日(土) 午前8時30分～午後3時
- ▶ところ 沼ッ原湿原・木の俣園地
- ▶集合場所 市役所本庁舎 ▶参加費 50円(保険料)
- ▶定員 20人 ▶申込期限 6月29日(木)
- ▶申し込み・問い合わせ

○板室自然遊学センター ☎ 0287(69)0231



大会開催中の交通規制に協力してください
規制時間【午前10時～午後4時】

※戸田、青木一区・四区、小結、小結開拓、藤田
一区・二区地内の市道が自転車とランの競
技コースになり、交通規制が行われます。



〇国スポーツ振興課 ☎0287(37)5439

▼問い合わせ

その他 大会の運営に協力してくれるボラ
ンティアを募集しています

※駐車場は青木四区公民館隣の「青木四区グ
ラウンド」を利用してください。

▼ところ 戸田調整池周辺特設コース

▼とき 6月25日(日)

女子：午前10時 男子：午後0時50分

毎年、全国の大学生アスリートが水泳・自
転車・ランの3種目で熱い戦いを繰り広げま
す。ぜひ、観覧・応援にきてください。

〇市民協働推進課内

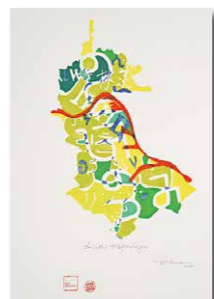
〇市民協働推進課 ☎0287(62)7019

02

白熱レースをその目に…
関東学生トライアスロン選手権2017



フェーリクス・
ディーックマン氏



《リンツの望み》
作品の一部



《清少納言・作仏のもく》

03

姉妹都市提携1周年記念
リンツ市芸術家・木版画展

木版画体験教室
「水彩画のような木版画」
参加者募集
フェーリクス・ディーックマン氏を講
師に、木版画を体験しよう。
▶とき 7月16日(日)午後1時～3時30分
▶対象 小・中学生
※彫刻刀を使用するので、小学校低学
年は保護者同伴で参加してください。
▶参加費 無料
▶定員 12人
▶申込開始日 6月19日(月) 申し込み先
※定員になり次第締め切り。

〇市国際交流協会事務局(秘書課内)
☎0287(62)7324

▼問い合わせ

展示内容

ディーックマン氏の木版画

市文化協会会員の作品

リンツ市の紹介パネル

本市とリンツ市の姉妹都市提携1周年を記念
して、リンツ市在住の芸術家「フェーリクス・
ディーックマン氏」を招き、木版画展を開催し
ます。全国的に活動している市文化協会会員と
の交流展も見どころです。(観覧無料)

▼とき 7月15日(土)23日(日) 午前10時～午後
5時まで(初日は午前11時から、最終日は午後
3時まで)

▼ところ 那須野が原ハーモニーホール



※この事業は宝くじの助成金を受けて実施します。



01

素敵な出会いをあなたへ。
市結婚サポートセンターが7月6日オープン

出会いへの第一歩

～センターの柱・縁結び事業～

Step1 受付

まずは、市結婚サポートセンターに電話
か申込用紙により受付をしてください。

Step2 登録

受付後、あなたのお住まいの地区を担当
する結婚サポーターが、折り返し連絡し
ます。後日、サポーターと面談し、内容
に関する説明を受け、プロフィールなど
の書類を作成いただき登録となります。

Step3 お相手の紹介

あなたが希望するお相手の条件をもと
に、市内の結婚サポーター同士がマッ
チングを検討します。その後、結婚サポ
ーターからお相手の紹介があります。

Step4 マッチング

相談者同士が互いに会ってみたいと思っ
た場合、日時や面会場所を調整し、結婚サ
ポーターが立ち会って引き合わせます。

Step5 交際

互いに交際意思がある場合は交際開始。
～以降は2人のペースで交際を続けます～

Step6 成婚・退会

結婚が決まったら結婚サポーターに連絡
し、結婚サポート終了(退会)となります。

那須塩原市結婚サポ
ーターを7月6日(木)に開
設します。
結婚支援の推進拠点とし
て、結婚に関する相談・支
援や結婚に関する情報の提
供、セミナーなどを開催し、
結婚を希望する独身男女の
出会いから結婚までサポー
トしていきます。
〇市民協働推進課内
問い合わせ
〇市民協働推進課
☎0287(62)7019

【お見合い形式で出会いの場を提供】

市結婚サポートセンターでは、お見合い形式で出
会いの場を提供する支援を行っていきます。

入会金・会費は一切不要!

登録・利用にお金はかかりません。

経験豊富な先輩が相談役に!

市の地域結婚サポーター*1が仲人役となり、お相手
探しから成婚までをサポート。

*1 市の民生委員で、とちぎ未来クラブ地域結婚サポーターとして
委嘱を受けている人

【こんな方が登録できます】

市内在住、または勤務している人で、結婚を希望す
る独身男女(市外在住でも、結婚後に市内に住む意思
のある人は対象になります)

婚活での第一印象と見た目UP講座

あなたに似合うファッションを知って印象UP

骨格診断から、あなたにぴったりなファッションをコーディネート。婚活の進め方も学べます。

- ▶とき 7月22日(土) 女性の部：午後1時30分～3時
男性の部：午後3時30分～5時
- ▶ところ いきいきふれあいセンター大会議室
- ▶対象 市内在住・市内勤務の独身男女(学生不可)
- ▶参加費 無料

- ▶定員 男女各15人
※定員になり次第締め切り。
- ▶講師 永山映美氏(Design heart company所属)
- ▶申込方法 所定の申込用紙で申し込み
- ▶申込期限 7月10日(月)

04

長年の功績に栄誉
叙勲・褒章を4人が受章

お客様からの厚い信頼

「外務職員として常に心掛けていたことは、お客様の大切な郵便物を迅速、正確かつ丁寧配達をすること。地域密着のサービスをしなが、お客様との信頼関係を築いてやってきたことが、おかげ様で今回の受章につながった」と話す辻野さん。
取引先や配達先のお客様とも親しくなり、有難いことに「辻野さんだからお願いしたい」と頼りにされることも多々あったそう。そして、郵政記念日には、業務成績優良者として二度表彰を受けました。
今回の受章を受けることができたのは、「お客様、先輩や同僚に恵まれ、そして家族に支えられてやってこられたから。感謝の気持ちでいっぱい」と話してくれました。

春の叙勲



瑞宝 単光章
郵政業務功勞
日本郵政公社

辻野 勝 氏 (65歳)
昭和49年、宇都宮中央郵便局に郵政事務官として入局。平成11年に黒磯郵便局課長代理に就任。33年間にわたり第一線で活躍し、平成19年退職。現在は退職後本格的に始めた米作りに奮闘中。

危険業務従事者叙勲

悲惨な事故を減らしたい

「奉職してから退職するまで、交通畑一筋」と話す石橋さん。白バイやパトカーで県内を東奔西走し、暴走族の取り締まりや交通事故撲滅に尽力しました。
また、皇族が那須御用邸にお越しの際に車列の先導を2年間担当。「担当に決まっていたらバイクの特訓の毎日だった」と当時を振り返る一方、職業柄多くの事故現場に立ち会った石橋さん。「若者が犠牲となった時、遺族に報告するのが何より辛かった」と胸の内を明かしてくれました。
「今回の受賞は、今までの仕事が認められたという思いで大変うれし。単身で勤務地に赴いていた期間もあり、支えてくれた家族に感謝したい」と喜びを語ってくれました。



瑞宝 双光章
警察功勞
栃木県警視

いしばし たかし
石橋 貴 氏 (70歳)
昭和41年、警察官となり、足利警察署を振り出しに、県内各署や警察本部で勤務し、交通事故撲滅に貢献。平成19年退職。退職後も地域で交通安全推進のため活躍中。

自衛隊組織を支えた38年間

「部隊の先輩や仲間、そして支えてくれた妻のおかげ」と、受章の喜びをかみしめる高田さん。「自衛隊が任務を遂行できるのは物資調達や拠点・インフラ整備などの後方支援があつたこと。時には敵の障害となる壁を構築したり、輸送路を破壊するのも任務の一つ」と、施設科の役割の重要性を語ります。紛争やテロ、外交問題など、不安定な国際情勢をうけて、「国防に携わってきたからこそ安全や平和の尊さを感じている」と一言。世界各地で任務に就く仲間に対し、「敬意を表したい」と続けました。
退職後は「地域に恩返ししていきたい」との思いから、自治会長や交通安全協会役員などを務め、地域を守る任務に就いています。



瑞宝 単光章
防衛功勞
元准陸尉

たかだ しょうへい
高田 昇平 氏 (67歳)
昭和43年、後方支援を担う施設科の隊員として陸上自衛隊に入隊。阪神淡路大震災の復旧・復興にも携わる。宇都宮駐屯地を主な拠点に38年間、防衛・災害復興などの任務に従事。

05

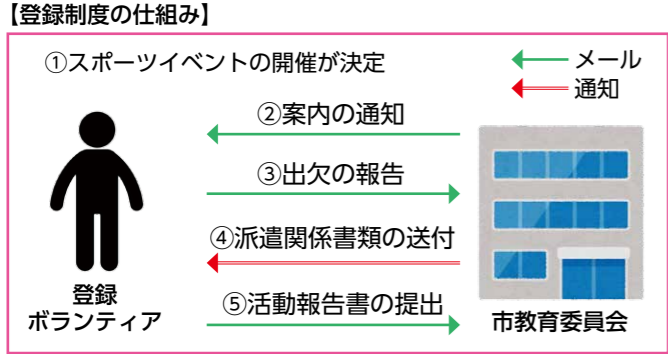
運営に協力してみませんか
スポーツボランティア登録制度



市民の皆さんとスポーツイベントを成功させるためにボランティア登録制度を始めました。平成34年に栃木県で開催が予定されている国民体育大会など、大規模なスポーツイベントの開催を控える中、大会を盛り上げる雰囲気作りには皆さんの協力が欠かせません。
スポーツに興味のある人やイベント成功の喜びを共有したい人など、ぜひ登録してください。

- ▼対象 次の全ての条件を満たす人
 - ① 高校生を除く満18歳以上の人
 - ② スポーツ振興のために教育委員会が指定したスポーツイベントの運営に積極的に協力いただける人
- ▼登録方法 登録申請書を函スポーツ振興課に提出(窓口は備えています)
- ▼登録期限 登録を受けた日から翌々年度の末日まで
- ▼問い合わせ 函スポーツ振興課

☎0287(37)5439



06

空き家の利活用を検討中の人へ
無料で専門家に相談できます



県では、木造である空き家の所有者や管理者で、空き家の利活用(リフォーム、売却、賃貸など)を考えている人を対象に、建築士による現地相談を行っています。

- ◆相談例 空き家の傷み具合を知りたい、リフォームをしたい、売却・賃貸を考えている
- ◆建築士が実際に空き家を見ながら、建物の劣化状況を踏まえた利活用方法をアドバイス。
- ▼費用 無料
- ▼申し込み・問い合わせ

☎0287(62)7162

07

知らぬ間に迷惑をかけていませんか
樹木・雑草適正管理のお願い



自動車運転中に、樹木などを邪魔に感じたことはありませんか。樹木や雑草が歩道や車道に張り出すと自動車と接触したり、運転者の視界を遮り、事故の発生につながる恐れがあります。特に、管理の行き届いていない空き地からの張り出しに対する相談が寄せられています。土地を管理・所有している人は、定期的に樹木の剪定や雑草の刈り取りを行うなど、適切な管理をお願いします。

- ▼問い合わせ
- 公道路課

☎0287(62)7164



伝統の舞を奉納 ～関谷城鉾舞～

関谷地区には城鉾舞と呼ばれる民俗芸能が伝わっています。近隣では市内の上大貫地区、大田原市の上石上地区にのみ伝承されている珍しいもので、それぞれ舞や曲も異なっています。

関谷地区の舞は一時途絶えていましたが、地元有志により35年前に復活したものです。今年も4月29日に関谷の愛宕神社で、地元の子もたちが鉾をかたどった鐘を鳴らしながら、日ごろ練習してきた舞を奉納しました。



満開の桜の下を快走 ～塩原温泉湯けむりマラソン～

桜が満開を迎えた塩原温泉で、毎年恒例の湯けむりマラソン全国大会が4月29日に開催されました。40回目となる今年は、ゲストランナーとして芸能界きっての健脚・猫ひろしさんと、俳優の川岡大次郎さんがそれぞれ10kmと5kmの部に参加して大会を盛り上げました。1,600人を超えるランナーが全国から集まり、沿道の皆さんの声援を受けながら思い思いのペースで桜が舞い散る温泉街を駆け抜けていきました。



モオ〜っと大きくなあれ ～八郎ヶ原放牧場・入牧～

ヤエザクラが咲き誇る5月下旬、今年も湯本塩原の市営八郎ヶ原放牧場への入牧が始まりました。対象となるのは市内で飼育されている生後6カ月以上の乳用牛。各酪農家のトラックで運ばれてきた牛たちは、防虫剤を塗布された後、体重を測り、牧場に放たれます。

16日には31頭が放牧され、気持ちよさそうに走り回ったり草をはんだりしていました。今年も計70頭程が入牧予定で、牛たちは標高800m、広さ51haの起伏に富んだ牧場で過ごし、10月下旬ごろ健康で立派な姿に成長し家に帰る予定です。

市公式Youtube
チャンネルで
動画を公開中



↑初めての光景に緊張だモオ〜



↑体重測定に向けて整列します



↑敷地内には満開のヤエザクラ



田んぼのピッチでビチョビチョに ～泥んこサッカーフェスティバル～

5月3日、北和田の田んぼで6回目を数え、恒例となっている泥んこサッカーが開催されました。

田植え前の水が張られた田んぼをフィールドに、開始のホイッスルとともに泥まみれになって駆け回る子どもたち。泥に足を取られ、走るのも大変。ボールは水の抵抗で、蹴っても蹴ってもなかなか前に進みません。この日、大田原から参加した山田雄大くん(小4)は「すごく楽しかったけど、普段の練習よりも疲れた」と満足げに話してくれました。



初々しい舞を披露 ～百村の百堂念仏舞～

江戸時代から伝わる国選択無形民俗文化財・百村の百堂念仏舞が4月29日に高林小6年生29人により行われました。雷雨で光徳寺本堂内のみで舞が披露され、子どもたちは色とりどりの衣装を身にまとい、踊りながら太鼓や鐘、形振(鉄の輪を組み合わせた楽器)などを演奏。2週間にわたる練習の成果を披露しました。高林小6年の後藤圭佑くんは「外で踊れなかったのは残念だったけど、みんなと楽しく踊れてよかった」と話してくれました。



会場内は爆笑の渦に ～黒磯文化会館・開館35周年事業～

4月28日、黒磯文化会館でNHK「五木先生の歌う! SHOW学校」の公開収録が行われました。

テレビでおなじみの五木ひろしさんや由紀さおりさんらの圧倒的な歌声に聞き入りました。コロケさんのコミカルなものまねや要所要所で飛び出す大田原市出身のU字工事・益子卓郎さんの栃木弁によるトークで会場内は爆笑の渦に。また、市内のダンススタジオで活動しているダンサーが登場し、観客を沸かせました。



自然の恵み“温泉”への感謝 ～板室温泉三大祈願祭～

4月23日、板室温泉街の河川敷で板室温泉三大祈願祭の最後を締めくくってお焚き上げが催されました。古くから下野の薬湯と称され、その効能も折り紙つきの「板室温泉」。さらに効能を高めようと、古くから人々が三大祈願所を訪れ、病氣平癒・無病息災を祈願してきました。この日、冬季に温泉の湯口に供えられた祈願所のお札が焚き上げられ、私たちが癒してくれる“温泉”への感謝の気持ちが晴天の春の青空に舞い上がりました。

はじめませんか？メタボ対策

生活習慣を見直して、健康寿命を延ばそう！



日本人の6割が生活習慣病の原因で亡くなっています。生活習慣病予防のためにはメタボリックシンドロームの早期発見・治療が不可欠です。メタボを知り、健康を維持しましょう。

「メタボ」とは？

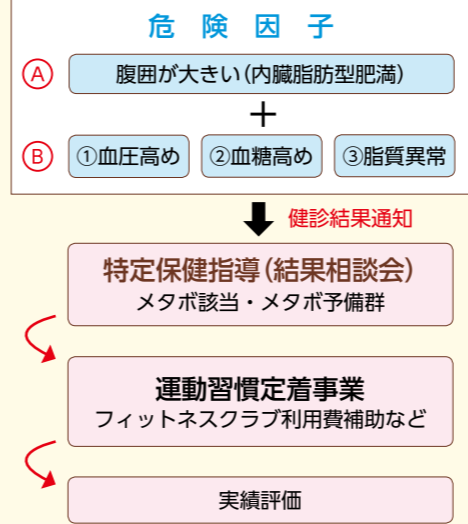
メタボとは、内臓脂肪症候群のこと。生活習慣の乱れによりお腹周りの内臓に脂肪が蓄積した「内臓脂肪型肥満」に加え、血圧高め・血糖高め・脂質異常の危険因子のうち2つ以上を併せもった状態です。メタボかどうかは、特定健診によって判定されます。

「特定健診」とは？

特定健診はメタボの度合いを判定し、生活習慣病のリスクを早期発見するためのものです。40歳以上75歳未満が対象で、加入する医療保険に申し込みがきます。健診結果が特定保健指導の対象となった場合は、運動や食生活などを見直すことが必要となります。

メタボ判定から改善までの流れ

「特定健診」の結果をもとに、Aに加え、Bの①～③のうち1つ以上基準値の範囲を超えると、特定保健指導の対象になります



生活習慣改善のポイント



運動

生活スタイルや自分に合った運動習慣をもつ



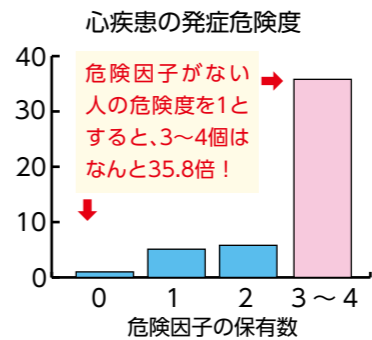
食生活の改善

食べ過ぎ、栄養バランス、塩分のとりすぎに気を付ける



禁煙

タバコは血圧の上昇などを引き起こし、血管を傷つける原因に



出典：厚生労働省

病気になるリスクの上昇

メタボリックシンドロームによる病気の発症の危険度は、上記の危険因子の保有数で決まります。保有数が3~4になると危険度が急増します。

メタボ改善のすすめ

初期における生活習慣病は特に自覚症状がないことも少なくありません。心臓病や脳血管疾患、糖尿病等の発症の危険性が、気づかないうちに高まっているかもしれません。発症や重症化の予防に大切なのは、きちんと健診を受けて自分自身の健康状態を正しく把握すること。そして、健診結果を確認して特定保健指導の対象になった場合には、自分自身の生活習慣を見直すきっかけとして役立てましょう。

運動習慣を身につけて、メタボを解消しよう！

健診などで特定保健指導となった人に、運動の習慣を身につけてもらうため、市内のフィットネスクラブなどを利用する費用の一部を助成します。

- ▶ 期間 来年3月までのうちの6カ月間 ▶ 負担金 1万2,528円
- ▶ 内容 健康度測定、マシントレーニング、有酸素運動、ストレッチなど(週2回以上)
- ▶ 対象 40歳以上61歳未満の特定保健指導対象者(6カ月継続できる人)
- ▶ 施設 ATCフィットネス、KPECフィットネスクラブ、女性専用フィットネス B-Line!、ウェルネスNASPA、ファインドスポーツクラブ(各施設見学可)
- ▶ 申込期限 9月29日(金)
- ▶ 申し込み・問い合わせ 黒磯保健センター ☎ 0287(63)1100 西那須野保健センター ☎ 0287(38)1356



図書館へ行こう！

雨の日は、読書で気分転換を。



図書館 HP



NEW!



『原寸で楽しむ 身近な木の実・タネ』

著：多田 多恵子 実業之日本社
見たことや聞いたことがある木の実やタネが、カラーの原寸大で紹介されています。一つ一つ丁寧に丁寧な解説や11個のコラムが付いていて、写真と文章で楽しめる1冊です。

散歩やハイキングのお供にいかが？



『はじめての野菜づくり』

監修：福田 俊 朝日新聞出版
野菜づくりの基礎知識が全て書いてあるので、初めてでも不安なく種をまいたり、苗を植えたりできます。作物ごとにポイントがまとめられ、収穫時のアイデアも収録。

少しだけお庭を削って畑にチャレンジ！



『ノスタルジー 1972』

著：中島 京子、重松 清ほか 講談社
札幌オリンピック。残留日本兵帰還。上野にパンダ来日。沖縄返還…。6人の作家がそれぞれの家族にスポットをあてた短編集。悲しさもあり、でも前向きになれる話ばかりです。

この時代を経て、今の日本があります。



『スラムにひびくバイオリン』

著：スーザン・フッド 汐文社
ごみ処理場の町で生まれた子どもたちは、町にきた技術者チャベスに音楽を習うが、楽器が行きわたらず…。ごみを楽器に変えた、リサイクルオーケストラの子どもたちの話です。

南米・パラグアイの心温まる実話



『行ってみよう！ 発酵食品工場』

著：中居 恵子 監修：小泉 武夫 ほるぷ出版
みそやチーズなどの発酵食品がどのように作られているか知っていますか。さまざまなキャラクターが、発酵食品ができるまでをイラストや写真で分かりやすく紹介します。

発酵食品が楽しく学べる一冊



『ときめき百人一首』

著：小池 昌代 河出書房新社
“百人一首”を知っていますか。和歌独特の言葉、歴史的仮名遣い、少し難しく感じるかもしれません。この本では詩人でもある作者が、分かりやすい現代詩で解説してくれます。

あなたも、ときめく一首が見つかるかも！

イベント情報

おはなし会と工作会「トイレットペーパーのしんでホットドッグ」を作ろう！

絵本の読み聞かせをするおはなし会の後に工作会を行います。ハサミを使った作業はないので、小さなお子さんでも安心して参加できます。

- ▶ とき 6月17日(土) 午前10時30分～11時30分 ▶ ところ 塩原図書館
- ▶ 対象 小学生(義務教育学校の児童を含む)以下 ▶ 参加費 無料 ※申込不要。



秋で染まった市内を駆け抜ける 那須塩原ハーフマラソン 参加者募集

▶ 問い合わせ 国スポーツ振興課 ☎0287(37)5439

- ▶ と き 11月3日(祝) 開会式 午前8時30分
- ▶ と ころ くらいそ運動場と周辺コース(コース図参照)

	ハーフ(21.0975km)	5km	ランウォーク(1km)
▶ 対象・参加費	一般：3,000円 高校生：1,000円	障害手帳保持者またはそれに準ずる人：無料	
▶ 定員	全体で1,800人 ※定員になり次第締め切り。		
▶ 申込開始日	6月5日(月)		
▶ 申込方法・期限	ウェブ：8月18日(金) 郵便振替用紙：7月28日(金)	国スポーツ振興課に直接申し込み：8月18日(金)	

※くらいそ運動場の野球場改修に伴い、3kmと2kmのコースは実施しません。

コース図 ハーフ(21.0975km)



ウェブでの申し込み

那須塩原ハーフマラソン

大会公式HPはこちら



郵便振替用紙での申し込みは次へ連絡

【那須塩原ハーフマラソンパンフレット発送センター】
☎03(3714)7924(受付時間：平日午前10時～午後5時)
※郵送料の負担あり。

大会パンフレット設置場所

☒商工観光課、☒スポーツ振興課、☒産業観光建設課
市内の各体育施設・公民館・図書館

コース図 5km



大会運営ボランティアスタッフ募集

走路員・清掃・給水など、運営に協力してくれるボランティアを募集しています。

▶ 申込期限 8月18日(金)
※詳しくは国スポーツ振興課にお問い合わせください。



【会場図】



今回は「とちぎ技能五輪・アビリンピック2017」の100日前イベントが市営駅前駐車場で開催されます

小中学校プラスバンド、鼓笛隊、那須野が原疏水太鼓、遅沢ばやし山車、洒水レース、仮装大会、自主イベント、グルメまつり、みこし、流し踊りなど多彩なイベントで盛り上げます。一緒に暑さを吹き飛ばしましょう。

まつりを開拓せよ! 洒水レース

申込開始日
6月19日(月)

小中学生の部
一般の部

3人1組で、石運び・丸太引き・水くみなどを行い、ゴールを目指します。豪華賞品も用意しています。

- ▶ 定員 各部あわせて計60組 ※定員になり次第締め切り。
- ▶ 申し込み・問い合わせ
ふれあいまつり洒水レース実行委員会
(西那須野商工会青年部) ☎0287(36)0697

暑さを忘れて踊ろう 流し踊り

申込期限
6月19日(月)

仲間と一緒にひと夏の思い出を…。

※1団体9人以上で申し込み。

- ▶ 申し込み・問い合わせ
ふれあいまつり実行委員会(国産業観光建設課内)
☎0287(37)5107

目指せグランプリ 仮装大会

申込期限
6月19日(月)

あっと驚くコスプレ待っています。さまざまな賞品を用意しています。

- ▶ 申し込み・問い合わせ
仮装大会実行委員会(有阿久津左官店)
☎0287(37)0826

ユニークアイデア求む! イベント企画

申込期限
6月19日(月)

ゲームや模擬店など夏らしいイベントの主催者を募集します。黒磯・塩原地区からの参加も大歓迎。

- ▶ 申し込み・問い合わせ
自主イベント実行委員会(西那須野商工会内)
☎0287(36)0697

7/29(土)

時間
午後3時～9時
(小雨決行)

※荒天時は翌日に順延。

ところ
JR西那須野駅
西口周辺

暑い夏がまたやってくる 西那須野ふれあいまつり参加者募集

問い合わせ ふれあいまつり実行委員会事務局(国産業観光建設課内) ☎0287(37)5107

※参加者の保険(賠償・傷害)は、実行委員会で加入します。

POST お便りBOX

皆さんからいただいたお便りを紹介します。
今後の広報誌づくりの参考にさせていただきます。
※今回の読者プレゼントはお休みします。いただいたハガキは次回の抽選で反映させていただきます。

◆きれいな紙面構成でどのページにも熟意を感じます。中でも「未来に向かつて」は力作。しかし、市政の守りのイメージが気になります。市の外の人、外のアイデアを取りこむような意欲がほしいところです。先月号のお便りBOXのスカイタイムさんの意見に同感です。市内の宿泊施設の朝ごはんだけ食べてみたいですね。いいアイデアだと思いました。



K・Kさん(上横林)70代女性

◆表紙はいつもチェックしています。広報の顔であり、市の文化、広報スタッフのやる気も感じます。全国に多数ある市町村を読み比べて学び、広報紙を読みたいの思いが伝わるような表紙にしてほしいです。那須塩原市を市民がしっかり自覚できるような表紙を望みます。広報なすしおばらが小さく、横文字が大きいのに疑問を感じています。私は旅に出かけると、他県の広報表紙を見ますので、そこに文化も感じます。

モンスターさん(鍋掛)70代女性

◆高齢者で活躍している方にスポットを当てた特集や、小学校・中学校・幼稚園(子ども園)などの紹介をしてほしいです。



K・Kさん(塩原)60代女性

◆誌面の色づかいがとても読みやすく、50歳半ばの私にもメカネなく読むことができるので、楽しくページをめぐることができます。ごちゃごちゃしていないところも良いところです。

K・Sさん(二区町)50代女性



◆毎号回覧で回ってくるのを見えています。私たちが住んでいるこの那須塩原の情報を知ることができるので、とても活用させていただきます。私はボランティアが趣味なので、ぜひ市役所が主催するボランティアのイベントを行ってほしいです！私もその際は協力したいと思っています。



ゆうすけ(豊浦)10代男性

黒磯に40年暮らしておりますがこんなに素晴らしいところに住んでいることをしみじみと感謝しております。また、同じ号に掲載されていた予算に関する記事で、誰しもが安心して暮らせるまちづくりを進めるといのがとてもよかったです。

O・Sさん(清住町)70代女性

◆4月5日号のように温泉施設の特集をみると入ってみたいと



◆自治会について取り上げてほしいです。3年前に県外から引っ越してきてすぐに自治会へ加入しましたが、活動内容や自治会費の使い道などが不透明な部分もあるように感じていました。行政とは直接関係がないことかもしれませんが、ぜひ広報で取り上げて欲しいです。



ポンぬま(太夫塚)30代女性

◆4月5日号に紹介されていた温泉！最高ですね。明賀屋本館、幸乃湯温泉、どれも入りたくなるような素敵な写真です。できれば、日帰り入浴ができるのかわかれればもっと最高！金額もわかればさらに最高です！



S・Kさん(鍋掛)50代男性

◆この前、他県より転入し、初めて栃木県民、那須塩原市民となりました。この広報誌も今号で数冊目ですが、盛りだくさんの内容と美しい誌面に驚かされました。4月5日号の特集「まちの光を観る」は表紙をめくってまず目に入ってきたカラー写

真がとてもきれいで何度も見返しています。温泉の紹介文も興味深く読ませていただきました。



S・Mさん(二区町)60代女性

◆塩原に住んでいた祖母が半身不遂となっていました。しっかりしていますが軽い認知症もあり、1人で暮らすのは難しい為、介護施設を探していますが、塩原を離れるのは嫌なようです。特集で那須塩原市の高齢者施設などを取りあげてもらえると、ネット環境に疎い世代の人達に喜ばれると思います。介護保険制度なども取りあげてくれるとありがたいです。



ハナコさん(下田野)40代女性

◆5日号と20日号で内容のバランスが取れていてよいと思います。イベント中心と市内取材内容などまた、旅行会社から掲載料をとって、日帰りバスツアーなどの旬な旅行情報を載せてみてはいかがでしょうか？

K・Hさん(戸田)70代女性

思うのですが、私は昨年大腸がんの手術を受け、ストマをつけています。そのため、入浴をためらってしまいます。施設側の配慮があるとありがたいので広報で取り上げてください。



とべないトリ(東三島)60代男性

◆4月5日号の市の予算を家計簿に例えるのを読みました。身近なものに例えられていて、とても分かりやすかったです。



S・Hさん(青木)70代女性

その他にも、たくさんのお便りをいただきました。ありがとうございました。



◆空き家を活用し、街を活性化する案を募ってみてはいかがでしょう？ 例えば、昭和の建築の空き家、店を町の一角に集め、昭和風の街並みを再現してみる。空き家を利用し、子どもたちの支援または勉強する場にする。和風家屋を利用し、踊りや着付けなど日本文化に触れる交流の場にするなどすれば賑わいが戻るのではないのでしょうか。



ミノ(鍋掛)50代女性

◆4月5日号は素晴らしい特集で感動しております。私はこ



スマートフォンなどからの応募はこちら

Q. あなたが好きなコーナーはどれですか？(複数可)

1. 表紙
2. 特集
3. 行政 info
4. タウントピックス
5. 子育て連絡帳
6. チャイルドトピックス
7. 健康だより
8. 図書館へ行こう！
9. お便りBOX
10. なすしおばら珍百景
11. ちっちゃな自然
12. 編集後記
13. げんきびと
14. ものづくり若人
15. 私のまちの近い遺産

広報なすしおばらを読んだ感想、取り上げて欲しい話題や記事などをお書きください。

※いただいたご意見は、内容を変えない範囲で添削させていただく場合があります。
※紙面の都合上、掲載できない場合がありますのであらかじめご了承ください。

ちっちゃな自然
みつけた

NO. 147

自然を愛そう那須塩原

今年は寝坊したのかな？
～塩原の春の使者トウホクサンショウウオ～



恥ずかしがっている？トウホクサンショウウオ 撮影日時:2017.4.23 撮影場所:箱の森

サンショウウオの卵

サンショウウオの卵は、卵嚢と呼ばれています。嚢とは袋のことで、本当の卵はその中にあります。1匹のお母さんが2本の卵嚢を産み、その中には20～100個の卵が入っています。約1カ月でオタマジャクシになり、通常9月～10月にかけて陸地に上がりますが、越冬する個体もいます。



トウホクサンショウウオの卵嚢

日留賀岳に、まだ雪が残る4月中旬、「塩原の春の使者」との出会いを求めて、山中の細流を訪ね回っていました。今年は、3月にほとんど雨が降らなかったことも影響したのか、彼らに会うことができずにいました。

そして、ようやく4月になってまとまった雨が降り、細流から心地よい音色が聞こえ出した日、箱の森プレイパークの細流をのぞき込むと……ありました。まだ白っぽく、しわしわの産卵されたばかりのトウホクサンショウウオの卵です。そして、そのそばの水中の落葉を網ですくうと、もぞもぞと動く物体が！

ようやく出会えました。体長8cmぐらいの若いお父さんです。「今年は寝すぎたの？」と声をかけると、恥ずかしそうに手の平の上で丸くなってしまいました。そして、その手を水中へ入れると、春の使者はゆっくとと落葉の下へ潜り込んでいきました。だいたい遅くなりましたが、この日ようやく塩原に春の訪れを実感することができました。

トウホクサンショウウオは、市内に生息する3種のサンショウウオの1種で、カエルやイモリと同じ両生類という生き物の仲間です。残念ながら現在、市内はもちろん、日本各地の生息地で減少傾向にあります。春の訪れを知らせる大切な役目を、これからも変わらず続けてもらうためにも、彼らの生息地を大切にしていきたいでしょう。

あきお

編集後記

失 われていく自然。特集の記事を書きながら、私が小学生だった20年前と比べても、自然環境が大きく変わってしまったのだ、とあらためて感じました。夏休みに兄弟や近所の友達と虫取り網を片手に追いかけたチョウやトンボは、今やこのまちから姿を消しつつある。そう思うと、何とも言えないとても寂しい気持ちが湧いてきました。私の子どもの世代にも、さらにはその先の子どもたちにも、豊かな自然を残してあげたいものです。(平石)

昨 年12月にリニューアルした市公式ホームページが、自治体の広報媒体や企画などを審査・表彰する「全国広報コンクール」で入選しました。ホームページ部門は全国から105点の応募があり、見事7点のみの表彰枠に…。特色の有無、操作性や検索性、情報量や見やすさなど、さまざまな視点で審査されます。昨年は広報写真部門でも入選させていただきましたが、一番は市民の皆さんに親しみを持ってもらえるものをつくること。今年度も頑張ります。(小林)

なすしおばら
珍百景

あなたの"珍"を募集中

＜応募方法＞

方法① きらきらホット
なすしおばらに投稿
珍百景投稿用フォームに
必要事項を入力。



方法② シティプロモーション課に電話
☎(62)7109

●必要事項

住所、氏名(ペンネーム)、電話番号、年齢、性別、珍百景写真、タイトル、撮影日、コメント(100字程度)

●注意点

※人権侵害、政治・宗教活動、意見広告や宣伝につながるものなど、掲載できない内容があります。
※内容を変えない範囲で添削する場合があります。
※被写体の人物または所有者などに許可を得てから応募してください。
※インターネットなどからの転載はご遠慮ください。
※応募いただいた写真は市の情報発信活動に使わせていただく場合があります。

春が来た！一斉に開花



投稿者 福田 梅子 さん (60代女性 上赤田)

撮影場所 上赤田(撮影日 H29.4)

天候のせいか、今年は桃の花と菜の花が一斉に咲きました。黄色とピンク、空の青のコントラストが綺麗だったので、記念にパシャリ。

行政情報アプリ「広報なす」が「マチイロ」としてリニューアル！

マチを好きになるアプリ
マチイロ

自治体がもっと身近になる機能が盛りだくさん！

- 1 役立つ行政情報を見逃さない！
- 2 自分に合わせた情報が届く！
- 3 いろいろなマチの魅力を届けよう！

ダウンロードはこちらから

マチイロに関する問い合わせは株式会社ホープ(092-716-1404)まで

お手数ですが
52円切手を
貼ってください

3 2 5 - 8 5 0 1

那須塩原市役所
シティプロモーション課
「広報なすしおばら係」行

ご住所 □□□□□□□□

那須塩原市

お名前 (掲載の場合は実名ではなく、イニシャルで掲載します)
ペンネーム
(希望者のみ)

☎電話

年齢 歳 性別 男 ・ 女

読者プレゼントに応募しない場合は☑をいれる ☐ 応募しない



『平家物語 小督と仲国』 高久隆古作

大きさ153.0cm×174.9cm

けんぼんちやくしよくにきよくいつせきびようぶ
絹本着色二曲一隻屏風

絹本着色…絹地に彩色をしたもの

曲…屏風の扇(せん ※屏風を構成する面)を数える単位。扇が二枚つながれたものを二曲という。

隻…屏風を数える単位。対になっている屏風は雙(そう)と数える。



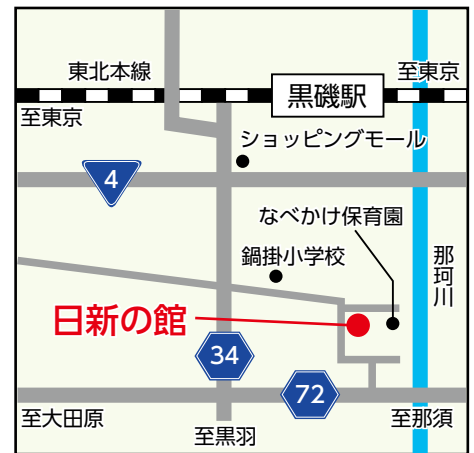
私のまちの
近い遺産

新指定! 高久隆古作

『平家物語
こごう なかくに
小督と仲国』

本市には、現在178の指定文化財がありますが、皆さんは、いくつ知っていますか。どれ一つとっても、今日まで大切に守り伝えられてきたもの。今号から、その文化財を紹介し、その魅力をお伝えしていきます。

記念すべき第1回はマルチな画家・高久隆古の絵画です。



Topic 1

実は謎が多い!? 2人の間柄

靄厓と隆古に生前どのような交流があったか、具体的な資料は今のところ見つかりません。しかし、両者にとって重要な後ろ盾であった江戸の豪商・大橋淡雅や宇都宮の観泉寺との関係から、お互いに知っていたと思われ、いろいろ想像されます。今後の資料の発見に期待します。

日新の館で期間限定公開中!!

今回紹介した作品は、現在日新の館で開催されている企画展「靄厓と隆古」で公開されています。絵画は保存のため、常に展示室で公開することができません。この機会にぜひ、靄厓とその後継者となった隆古の作品をご覧ください。

「靄厓と隆古」展

- ▶ 期間 7月23日(日)まで
- ▶ 観覧時間 午前10時～午後5時
- ▶ 観覧料 無料 ▶ 休館日 月曜・祝日

Topic 2

江戸時代後期に活躍した本市出身の著名な画家・高久靄厓(1796～1843)。その靄厓の後継者となった高久隆古(1810～1848)を知っていますか。

隆古は、大和絵を得意とし、さらに渡辺華山や靄厓に倣った山水画、情緒豊かな風俗画なども多く描いた多才な画家です。子どものいない靄厓の画系が途絶えることを憂いた周りのすすめにより、靄厓の没後、養子になりました。

今回紹介する隆古の作品は、今年新たに市の文化財に指定されました。これは、『平家物語』の中の

小督の悲恋を題材としています。高倉天皇に愛されながら、時の権力者・平清盛に疎まれ、嵯峨野に身を隠す琴の名手である小督。小督を探す笛の名手である源仲国。月明かりの中、かすかに聞こえる琴の音を頼りに、ようやく小督を探し当てた場面が描かれています。川を隔てた馬上の人物の手には笛が…。

本作品は、隆古晩年の作であり、伝統的な大和絵の中に、これまでに隆古が培ってきた技法が取り入れられています。物語の劇的な場面が大変豊かに表現されている素晴らしい作品です。